

1996年博士・修士論文タイトル一覧 その2

10月号の博士論文タイトル集に引き続き、96年度に修士号を取得した方々の論文のタイトルを掲載します。これらは、若手の会のサーキュラーを通して集められました。(順に、氏名・タイトル・メールアドレス・論文提出時の所属・現在の所属)

秋山 正幸 (あきやま まさゆき)
「あすか」広域探査の光学同定とX線宇宙背景放射の起源解明
akiyama@kusastro.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
同

新井 宏二 (あらい こうじ)
基線長 300 m レーザ干渉型重力波検出器のための懸架システムの開発
arai@t-munu.phys.s.u-tokyo.ac.jp
東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 坪野研究室
東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 坪野研究室

有川 裕司 (ありかわ ゆうじ)
中世炭素原子スペクトル線の広域観測の為に搬型 18 cm サブミリ波望遠鏡の開発
arikawa@nro.nao.ac.jp
鹿児島大学大学院 理学研究科 物理学専攻
総合研究大学院大学 数物科学研究科 天文科学専攻

飯田 彰 (いいだ あきら)
原始惑星系円盤の数値シミュレーション
iida@jet.planet.kobe-u.ac.jp
神戸大学大学院自然科学研究科 システム科学専攻 宇宙科学研究室
同

石井 貴子 (いしい たかこ)
太陽黒点固有運動の解析に基づいた浮上磁場構造の研究
ishii@kusastro.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
同

石田 泳志 (いしだ えいじ)
Intrinsic Polarization of Selected Be Stars
ishida@kusastro.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
同

今井 昌文 (いまい まさふみ)
スターバースト銀河中の AGN 核の探索
mimai@hotaka.mtk.nao.ac.jp
弘前大学大学院 理学研究科 地球科学専攻 地球力学講座
総合研究大学院大学 数物科学研究科 天文科学専攻

岩井 薫 (いわい かおる)
銀河団の3成分力学平衡モデル
iwai@phys.metro-u.ac.jp
東京都立大学大学院理学研究科 物理学専攻 宇宙物理理論研究室
同

上野 悟 (うえの さとる)
Various Aspects of Solar Atmosphere — From Convection Zone to Corona —
ueno@kwasan.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
京都大学理学部附属天文台 (花山天文台)

遠藤 斉 (えんどう ひとし)
Gravothermal Expansion in N-body Systems
東京大学大学院 総合文化研究科広域科学専攻 広域システム科学系
就職

大石 奈緒子 (おおいし なおこ)
干渉計型重力波検出器に用いる鏡のQ値測定
ohishi@t-munu.phys.s.u-tokyo.ac.jp
東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 坪野研究室
同

大杉 幸督 (おおすぎ ゆきまさ)
高密度天体における星風降着の計算
ohsugi@jet.planet.kobe-u.ac.jp
神戸大学大学院 自然科学研究科 地球惑星科学専攻
宇宙科学研究室
神戸大学大学院 自然科学研究科 システム科学専攻
基礎・数理講座 宇宙科学研究室

尾崎 忍夫 (おざき しのぶ)
マイクロレンズアレイ分光器とそれを用いた観測
ozaki@kusastro.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻
宇宙物理学教室
同

川井 敦 (かわい あつし)
**Boosting the Communication Performance of GRAPE
with PCI Bus**
kawai@chianti.c.u-tokyo.ac.jp
東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域
システム科学系牧野研究室
東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域
システム科学系牧野研究室

川越 功 (かわごえ いさお)
軸対称な見かけの地平面の数値的解析について
kawagoe@sic.co.jp
新潟大学大学院自然科学研究科物質基礎科学専攻
宇宙物理学教室
就職

川端 信治 (かわばた しんじ)
CCD 撮像装置による変光星の測光観測
kawa@os.rim.or.jp
埼玉大学大学院教育学研究科 教科教育専攻 理科教
育専修 高橋研究室
埼玉大学教育学部付属小学校 非常勤講師

郡 和範 (こおり かずのり)
**Lepton Number Violation And Big Bang Nucleosynthesis
(レプトン数の破れとビッグバン元素合成)**
kohri@icrhp3.icrr.u-tokyo.ac.jp
東大・理・物理 宇宙線研究所・川崎研
同上

後藤 美和 (ごとう みわ)
モデル炭素質ダスト QCC の近赤外放射測定実験
mgoto@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp
京都大学理学部
同

西條 統之 (さいじょう もとゆき)
重力波天文学に対するブラックホール摂動論的
アプローチ
saijo@gravity.phys.waseda.ac.jp
早稲田大学大学院理工学研究科 物理学及応用物理
学専攻 天体物理学部門 宇宙物理学研究室
同

坂野 正明 (さかの まさあき)
「あすか」による 1E 1740.7-2942 —マイクロク
ェーサーの原型—の研究
sakano@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
攻 宇宙線研究室
同

柴田 亮 (しばた りょう)
**ASTRO-E 衛星搭載用 X 線望遠鏡 地上較正実験
システムの確立**
shibata@astro.isas.ac.jp
学習院大学大学院自然科学研究科物理学専攻 文部
省宇宙科学研究所榎野研究室
同

すぎ浦 維勝 (すぎうらの りまさ)
大規模構造による光度距離の揺らぎ
sugiura@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
攻 天体核研究室
同

関口 朋彦 (せきぐち ともひこ)
**C/1996B2 : 百武彗星のコマにおける C₂ 分子輝
線の観測とその解析**
sekiguti@pub.mtk.nao.ac.jp
北海道大学大学院 理学研究科 地球惑星科学専攻
太陽系物理学研究室
総合研究大学院大学 数物科学研究科 天文科学専攻

竹内 努 (たけうち つとむ)
**Synchronous Starburst along the Large-scale Structure
takeuchi@kusastro.kyoto-u.ac.jp**
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
攻 宇宙物理学教室
同

筒井 芳典 (つつい よしのり)
**The CO-Line Tully-Fisher Relation for Galaxies at
Cosmological Distances and Interacting Galaxies**
tutui@mtk.ioa.s.u-tokyo.ac.jp
東京大学大学院 理学系研究科 天文学専攻
同

中島 彰文 (なかじま あきふみ)
 大型計算機を用いた楕円型方程式の解法
 E27993@jp.ibm.com
 新潟大学大学院自然科学研究科物質基礎科学専攻
 宇宙物理学教室
 就職

中村 理 (なかむら おさむ)
Chemical Evolution of the Disk Galaxies at the Very Beginning, Our Galaxy and QSO absorbers
 nakamura@milano.mtk.nao.ac.jp
 東京大学理学系研究科天文学専攻 修士過程
 東京大学理学系研究科天文学専攻 博士後期過程

芳賀 一壽 (はが かずとし)
 多層膜スーパーミラーによる硬 X 線望遠鏡の研究
 haga@satio.phys.nagoya-u.ac.jp
 名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻
 宇宙物理学研究室 (U 研)
 同

羽生 千亜紀 (はにゅう ちあき)
CHDM 宇宙における銀河団
 chiaki@astro1.sci.hokudai.ac.jp
 北海道大学大学院理学研究科 物理学専攻 宇宙物理
 研究室
 同

馬場 肇 (ばば はじめ)
 食のある SU Uma 型矮新星 HT Cas の降着円盤表
 面輝度分布の二次元的再構成
 baba@kusastro.kyoto-u.ac.jp
 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
 攻 宇宙物理学教室
 同

早川 貴敬 (はやかわ たかひろ)
 カメレオン座領域における 13CO スペクトル広
 域観測
 hayakawa@a.phys.nagoya-u.ac.jp
 名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専
 攻 天体物理学研究室
 同

日高 由布子 (ひだか ゆふこ)
 原始太陽系星雲中でのフラクタル形状をしたダ
 ストの沈澱と合体成長
 hidaka@jet.planet.kobe-u.ac.jp
 神戸大学大学院自然科学研究科 地球惑星科学専攻
 宇宙科学研究室
 神戸大学大学院自然科学研究科 システム科学専攻
 基礎・数理講座 宇宙科学研究室

福田 尚也 (ふくだ なおや)
Alfven 波が伝播する星間雲の重力不安定
 fukuda@a.phys.nagoya-u.ac.jp
 名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専
 攻 A 研
 同

松村 靖 (まつむら やすし)
Regge-Wheeler 形式における重力波の Linear Memory 効果
 ymatsu@allegro.phys.nagoya-u.ac.jp
 名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専
 攻 CG 研
 同

松本 千穂 (まつもと ちほ)
 テルル化カドミウム半導体の特性と硬 X 線検出
 器への応用
 chiho@astro.isas.ac.jp
 東京大学大学院理学系研究科 天文学専攻 / 宇宙科
 学研究所 井上 一研究室
 同

萬本 忠宏 (まんもと ただひろ)
**Spectrum of Optically Thin Advection Dominated Ac-
 cretion Flow around a Black Hole**
 manmoto@kusastro.kyoto-u.ac.jp
 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
 攻 宇宙物理学教室
 同

本原 顕太郎 (もとはら けんたろう)
 すばる OHS 用冷却赤外分光カメラ CISCO の開発
 motohara@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp
 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専
 攻 宇宙線研究室
 同上

矢島 広樹 (やじま ひろき)
Black Holes with Dilaton and Modulus Field
 yajima@gravity.phys.waseda.ac.jp
 早稲田大学大学院理工学研究科・物理学及応用物
 理学専攻・天体物理学部門・宇宙物理学研究
 同

山口正樹 (やまぐちまさき)
**Ultra Compact HII regions の近赤外線による観測
 的研究**
 masaki@yamabuki.u-gakugei.ac.jp
 東京学芸大学地学教室天文学研究室
 オーム社

山崎 英人 (やまさき ひでと)
 カシオペヤ座の暗黒星雲 L1358 の CO 同位体
 輝線観測
 hideter@yamabuki.u-gakugei.ac.jp
 東京学芸大学地学教室天文学研究室
 セイノウ情報サービス

山元 一広 (やまもと かずひろ)
**TAMA300 の Suspension System 及び鏡の熱雑音
 の推定**
 yamamoto@t-munu.phys.s.u-tokyo.ac.jp
 東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 坪野研究室
 同

横辺 篤史 (よこべ あつし)
**計算機トモグラフィ法を用いた太陽風速度構
 造の研究**
 yokobe@stelab.nagoya-u.ac.jp
 名古屋大学大学院理学研究科 / 名古屋大学太陽地
 球環境研究所
 同

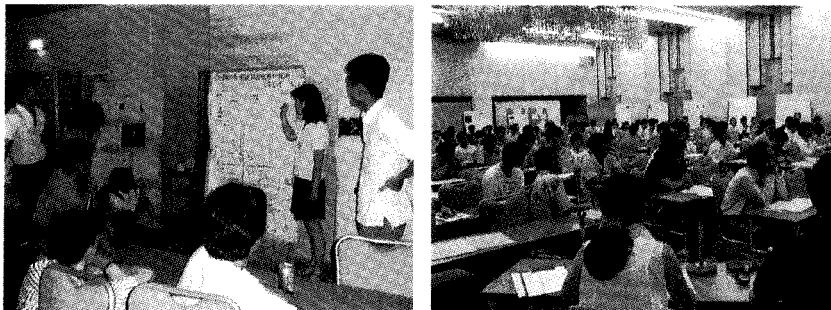
渡辺 洋一 (わたなべ よういち)
 外部輻射抵抗を受けた降着円盤コロナの理論的
 研究
 yoichi@wa2.so-net.or.jp
 大阪教育大学大学院 教育学研究科 理科教育専攻
 地学専修 天文学研究室
 西大和学園中学校・高等学校 教諭

天文天体物理 若手の会 前事務局
 (大阪教育大・京大宇宙線・京大天体核・神戸大地球惑星)
e-mail : wakate-jimu@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp
home page URL : <http://www-cr.scphys.kyoto-u.ac.jp/member/motohara/wakate/wakate.html>

329, 320, 257 ……、これは「天文天体物理若手夏の学校」への過去3年間の参加者数です。「夏の学校」は全国の天文関係の大学院生を中心にした若手研究者による研究発表と、第一線で活躍されている研究者による講演からなる合宿形式の研究会です。各地の大学での天文関係の研究室の増加とともに大学院生の数も急増し、最近では毎年、ほぼ300名前後の参加者を数えるに至っています。この結果として議論される分野も広がり、現在では宇宙のほぼあらゆる現象に対して、幅広く研究交流が行われています。

この様に良い事づくめに見える「夏の学校」ですが、マンモス化による悩みも数多くあります。一発表当たりの議論の時間の不足。いまや「夏の学校」の“第二の目的”(?)ともなっている宴会の比重の高まりに比べて、研究面での若手同士の交流の活発さは決して高まったとは言えません。そこで、来年度の事務局では「夏の学校」の目的と意義を考え直し、本来の目的である若手同士の活発な研究交流を実現すべく準備を始めています。

古屋 玲 (1998年度夏の学校事務局代表)



「夏の学校」風景